

## 活動報告等 (2022年度)

令和4年度 教職支援センター関連行事日程表(春学期) .....	44
令和4年度 教職支援センター関連行事日程表(秋学期) .....	45
令和4年度 資格課程登録者について .....	46
①教職課程 .....	46
②図書館司書課程 .....	46
③博物館学芸員課程 .....	46
④学校図書館司書教諭課程 .....	47
⑤社会教育主事課程 .....	47
令和4年度 博物館学芸員課程ガイダンス・説明会スケジュール .....	48
博物館学芸員課程資格取得者数 .....	48
令和4年度 博物館務実習先一覧 .....	49
愛知学院大学教職支援センター規程 .....	50
愛知学院大学教職支援センター運営委員会規程 .....	53
愛知学院大学教職支援センター実務委員会規程 .....	55
愛知学院大学教職支援センター年報編集規程 .....	56
令和4年度 第1回教職支援センター運営委員会 要項 .....	57
令和4年度 第2回教職支援センター運営委員会 要項 .....	58
令和4年度 第3回教職支援センター運営委員会 要項 .....	59
令和4年度 第4回教職支援センター運営委員会 要項 .....	60
令和4年度 第5回教職支援センター運営委員会 要項 .....	61
令和4年度 第6回教職支援センター運営委員会 要項 .....	62
令和4年度 教職支援センター運営委員 .....	63
令和4年度 教職支援センター実務委員 .....	64
教職支援センター年報編集委員 .....	64
愛知学院大学教職支援センター年報投稿要領 .....	65



活動報告等 (2022年度)

令和4年度 教職支援センター関連行事日程表(秋学期)

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 土		1 火	講師登録説明WebCampus配信(名城公園)	1 木	愛知県公立小中学校教員採用試験一般教養模試(日進)	1 日		1 水		1 水	
2 日		2 水	1年生教員採用試験一般教養模試(日進)	2 金		2 月		2 木		2 木	
3 月		3 木		3 土		3 火		3 金		3 金	運営委員会⑥・資格課程FD研究会
4 火		4 金		4 日		4 水		4 土		4 土	
5 水	1年生教職ガイダンス(日進)	5 土		5 月		5 木		5 日		5 日	
6 木		6 日		6 火		6 金		6 月	追試験	6 月	
7 金		7 月	1・2年生教員採用試験一般教養模試(名城)	7 水		7 土		7 火	追試験	7 火	
8 土		8 火		8 木		8 日		8 水	追試験	8 水	
9 日		9 水	2年生教員採用試験一般教養模試(日進)	9 金		9 月		9 木		9 木	
10 月	1年生教職ガイダンス(名城公園)	10 木		10 土		10 火		10 金		10 金	
11 火		11 金		11 日		11 水		11 土		11 土	
12 水		12 土		12 月		12 木		12 日		12 日	
13 木		13 日		13 火		13 金		13 月		13 月	
14 金		14 月		14 水	名古屋市立学校教育実習一括申請説明会	14 土		14 火		14 火	学位記授与式
15 土		15 火		15 木		15 日		15 水	成績発表	15 水	学位記授与式
16 日		16 水	愛知県教員採用試験説明会	16 金		16 月		16 木		16 木	新2・3年対象学芸員ガイダンス(資格課程FD研究会) 新2・4年対象教職ガイダンス(名城公園)
17 月		17 木	運営委員会④	17 土		17 火		17 金		17 金	新2～4年対象教職ガイダンス
18 火		18 金	名古屋市教員採用試験説明会	18 日		18 水	教育実習事後指導ガイダンス(日進)	18 土		18 土	
19 水		19 土		19 月	浜松市教員採用試験説明会	19 木		19 日		19 日	
20 木	運営委員会③	20 日		20 火		20 金		20 月		20 月	
21 金		21 月		21 水		21 土		21 火		21 火	
22 土		22 火		22 木		22 日		22 水	再試験	22 水	
23 日		23 水		23 金		23 月	定期試験	23 木		23 木	履修登録
24 月		24 木		24 土		24 火	定期試験	24 金	再試験	24 金	履修登録
25 火		25 金		25 日		25 水	定期試験	25 土		25 土	履修登録
26 水	教員採用試験合格者報告会	26 土		26 月		26 木	定期試験	26 日		26 日	履修登録
27 木	講師登録説明会(日進)	27 日		27 火		27 金	定期試験 運営委員会⑤	27 月	再試験	27 月	履修登録
28 金		28 月	教育実習ガイダンス(名城公園・物産実習・備前・備前(原教文化・豊川)	28 水		28 土	定期試験	28 火		28 火	
29 土		29 火		29 木		29 日				29 水	
30 日		30 水	教育実習ガイダンス(日進)	30 金		30 月				30 木	
31 月				31 土		31 火				31 金	
備考		備考		備考	・愛知県公立小中学校・名古屋市立学校教育実習一括申請個票締切 ・東京アカデミー模試① ・資格課程新規開始希望案内	備考	・教職課程開始希望者面談期間(新2～4年)	備考	・東京アカデミー模試② ・新4年生教員採用試験対策(教職ランチャー)	備考	・資格課程登録希望者納金(新2～4年生) ・学芸員課程登録希望者選考・納金(新2年生) ・編入・転部(科)オリエンテーション(新2年～4年生) ・東京アカデミー模試③(4月実施)

## 令和4年度 資格課程登録者について

令和4年4月15日時点

### ①教職課程

	宗教文化	歴史	英語英米文化	日本文化	グローバル英語	商	経営	経済	法律	現代社会法	総合政策	心理	健康科	健康栄養	合計
2年	6	22	2	17	11	2	5	2	1	1	8	4	76	1	158
3年	2	17	5	12	6	2	2	1	1		2	4	65		119
4年	1	14	5	5	9	1	2	3	1	1	1	1	55		99
学科計	9	53	12	34	26	5	9	6	3	2	11	9	196	1	376

### ②図書館司書課程

	宗教文化	歴史	英語英米文化	日本文化	グローバル英語	商	経営	経済	法律	現代社会法	総合政策	心理	健康科	合計
2年	7	11	1	19							3	10		51
3年	9	13	3	22	1			2			3	5	1	59
4年	8	16	2	18			1	1			3	1		50
学科計	24	40	6	59	1	0	1	3	0	0	9	16	1	160

### ③博物館学芸員課程

	宗教文化	歴史	日本文化	合計
2年	7	36	8	51
3年	6	42	8	56
4年(※)	8 (3)	26 (22)	3 (3)	37 (28)
大学院(※)	1 (1)	4 (2)		5 (3)
学科計	22	108	19	149

※括弧は館務実習予定者

活動報告等 (2022年度)

④学校図書館司書教諭課程

	宗教文化	歴史	英語英米文化	日本文化	グローバル英語	商	経営	経済	法律	現代社会法	総合政策	心理	健康科	合計
3年		1		3										4
4年		1		1										2
学科計	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

⑤社会教育主事課程

	宗教文化	歴史	英語英米文化	日本文化	グローバル英語	総合政策	健康科	合計
2年		1		2		1		4
3年		2				1		3
4年		2		4		2		8
学科計	0	5	0	6	0	4	0	15

## 令和4年度 博物館学芸員課程ガイダンス・説明会スケジュール

日付	詳細
4月4日(月)	新1年生対象ガイダンス
6月6日(月)	宗教文化・歴史学科対象 博物館(館務)実習事前指導
6月8日(水)	日本文化学科対象 博物館(館務)実習事前指導
11月28日(月)	宗教文化・歴史学科3年生(次年度実習該当者)対象 博物館館務実習依頼 説明会
12月1日(木)	日本文化学科3年生(次年度実習該当者)対象 博物館館務実習依頼 説明会
3月16日(木)	新2・3年生向けガイダンス(転部・転科者含む)
3月22日(水)	新2年生受講許可者発表

## 博物館学芸員課程資格取得者数

2022年度	30名
2021年度	50名
2020年度	48名
2019年度	46名
2018年度	45名
2017年度	56名

## 令和4年度 博物館務実習先一覧

所在県	実習先	学科ごとの実習者数				
		宗教文化	歴史	日本文化	大学院	計
愛知県	愛知・名古屋戦争に関する資料館		2			2
	安城市歴史博物館		1			1
	戦争と平和の資料館ピースあいち	1	2			3
	知多市歴史民俗博物館		2			2
	名古屋市博物館		2			2
	南山大学人類学博物館	1	1			2
	西尾市岩瀬文庫		1			1
	博物館明治村		3			3
	古川美術館			1		1
	みよし市立歴史民俗資料館			1		1
	野外民族博物館リトルワールド		1			1
	熱田神宮宝物館		1			1
	大口町歴史民俗資料館				1	1
岐阜県	岐阜市歴史博物館		2		1	3
三重県	鳥羽市立海の博物館		1			1
	本居宣長記念館			1		1
静岡県	浜松市博物館				1	1
福井県	福井県立歴史博物館		1			1
	若狭三方縄文博物館		1			1
栃木県	栃木県立博物館		1			1
長野県	飯田市美術博物館	1				1
計		3	22	3	3	31

## 愛知学院大学教職支援センター規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター（以下「センター」という。）の組織および運営について必要な事項を定める。

### (所属)

第2条 センターは、学長に直属する。

### (目的)

第3条 センターは、教職課程、ならびに、図書館司書課程、学校図書館司書教諭課程、博物館学芸員課程および社会教育主事課程（以下「資格課程」と総称する。）に関する事項を円滑かつ効果的に運営するとともに、その充実を図ることを目的とする。

### (事業)

第4条 センターは、前条の目的を達成するため次の各号の事業を行う。

- (1) 資格課程に関すること
- (2) 教育委員会、本学卒業生等との連携に関すること
- (3) 教員職他のキャリア支援に関すること
- (4) 教員免許状更新講習に関すること
- (5) 教員養成に係る教育の質の向上に関すること
- (6) 調査研究、および成果の発表に関すること
- (7) その他、目的達成に必要なこと

### (運営委員会)

第5条 センターの運営に関する審議機関としてセンター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設ける。運営委員会規程は別に定める。

### (組織)

第6条 センターは、次の者で組織する。

- (1) 所長 1名
- (2) 主任 1名
- (3) 所員
- (4) 事務長 1名
- (5) 事務職員（教務課職員が担当する。）

（所長）

第7条 所長は、センターの業務を統括し、センターを代表する。

- 2 所長は、本学の専任教員から学長が推薦し、学内理事会の議を経て、理事長が委嘱する。
- 3 所長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 所長が欠けたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（主任）

第8条 主任は、運営委員会の互選により所長が推薦し、学長が委嘱する。

- 2 主任は、所長を補佐し、所長不在時は、運営委員会および実務委員会の議長を務める。
- 3 主任の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 主任が欠けたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（所員）

第9条 所員は、センターの目的達成に必要な事業を遂行する。

- 2 所員は、次の者とする。
  - (1) 運営委員会およびセンター実務委員会の委員
  - (2) センターに所属する専任教員および教職アドバイザー
- 3 前項に掲げる者のほか、学内外の有識者の中から所長が推薦し、センター運営委員会の議を経て、学長が所員を委嘱することができる。

（事務長）

第10条 事務長は、センターの目的達成に必要な業務を遂行する。また、事務職員に業務を指示する。

（事務職員）

第11条 事務職員は、センターの目的達成に必要な業務に従事する。

- 2 前項の業務は、教務部教務課が担当する。

（実務委員会）

第12条 センターの事業を円滑かつ効果的に運営するとともに、その充実を図るために、実務機関としてセンター実務委員会を設ける。センター実務委員会規程は別に定める。

（規程の改廃）

第13条 この規程の改廃は、運営委員会及び代表教授会の議を経て、学長の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、平成27年4月1日より施行する。

この規程は、平成30年4月1日より施行する。

## 愛知学院大学教職支援センター運営委員会規程

（趣旨）

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター規程第5条に基づき愛知学院大学教職支援センター運営委員会（以下「委員会」という。）について必要な事項を定める。

（構成）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる者で構成する。

- (1) 教職支援センター（以下「センター」という。）の所長
- (2) センター主任
- (3) 教職課程を置く学部の学部長および教養部長により専任教員の中から推薦された者各2名。ただし、各2名の内1名以上は教授とする。
- (4) センター所属の専任教員
- (5) センター事務長
- (6) その他所長が必要と認めた者

（委員の任期）

第3条 前条第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。また、任期途中で交代する場合の任期は、前任者残任期間とする。

2 前条第3号以外の委員の任期は、該当役職の在任中とする。

（会議）

第4条 委員会は、必要に応じ、センター所長が招集し議長を務める。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の決議は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長が決する。

4 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

（審議事項）

第5条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターに関する諸規程の制定および改定に関する事項
- (2) センターの予算に関する事項
- (3) センターに所属する専任教員の採用および資格昇任の選考に関する事項
- (4) 教職アドバイザーの採用に関する事項

- (5) 資格課程の非常勤教員の採用に関する事項
- (6) 資格課程科目の担当教員に関する事項
- (7) 主任の選出に関する事項
- (8) 実務委員の選出に関する事項
- (9) その他センターの運営に関する事項

(委員会の事務)

第6条 委員会の事務は、センターにおいて、これを行う。

(規程の改廃)

第7条 この規程の改廃は、委員会及び代表教授会の議を経て、学長の承認を得るものとする。

#### 附 則

この規程の施行により教職課程委員会規程（昭和62年12月1日施行）は、これを廃止する。

この規程は、平成30年4月1日より施行する。

この規程は、令和3年4月1日より施行する。

この規程は、令和4年4月1日より施行する。

## 愛知学院大学教職支援センター実務委員会規程

（趣旨）

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター規程第12条に基づき愛知学院大学教職支援センター実務委員会（以下「委員会」という。）について必要な事項を定める。

（構成）

第2条 委員会の委員は、次の各号に掲げる者で構成する。

- (1) 教職支援センター（以下「センター」という。）の所長
- (2) センター主任
- (3) 文部科学省の課程認定における教職専任教員
- (4) 運営委員会から推薦された、教職課程を置く学部と教養部の専任教員若干名
- (5) センター所属の専任教員
- (6) センター事務長

2 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。また、任期途中で交代する場合、その任期は前任者の残任期間とする。

3 委員会が必要と認めるときは、前項以外に委員を加えることができる。

（会議）

第3条 委員会は、センターの事業推進のために必要に応じ、センター所長が招集し、議長を務め開催する。

2 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

（委員会の事務）

第4条 委員会の事務は、センターにおいて、これを行う。

（規程の改廃）

第5条 この規程の改廃は、委員会の議を経て、センター運営委員会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、平成30年4月1日より施行する。

## 愛知学院大学教職支援センター年報編集規程

平成30年10月9日制定

(趣旨)

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター（以下「センター」という。）規程第4条第6号に基づくセンター年報（以下「本誌」という。）の編集・発行について必要な事項を定める。

(編集体制)

第2条 本誌の編集・発行は、この規程に基づき、本誌編集委員会が行う。

(編集委員会)

第3条 本誌編集委員会は、センター運営委員会において選出する5名以上の委員で構成し、委員長は委員の互選による。

2 前項の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期途中で交代する場合の任期は、前任者残任期間とする。

(掲載原稿)

第4条 本誌に掲載する原稿は、本学資格課程に関連する領域の研究論文、研究ノート、資料紹介及び書評（以下「論文等」という。）並びにセンターの活動報告等とする。

2 本誌に前項の論文等を掲載しようとする者は、別に定める本誌投稿要領に従って投稿しなければならない。

(掲載の可否)

第5条 前条第2項により投稿された論文等の掲載可否は、本誌編集委員会が判断する。

2 掲載予定の論文等について、本誌編集委員会は、執筆者との協議を通じて、内容の変更を求めることができる。

(規程の改廃)

第6条 この規程の改廃は、センター運営委員会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、平成30年11月1日から施行する。

## 令和4年度 第1回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和4年4月19日(火) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALSタワー 会議室3（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和3年度 第6回教職支援センター運営委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 教職支援センター主任・実務委員の選出（資料1）
- (2) 教職支援センター運営委員会規程の改正（資料2）
- (3) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和4年度 教職支援センター予算示達（資料3）
- (2) 令和4年度 資格課程登録者（司書・司書教諭・博物館学芸員・社会教育主事）  
（資料4）
- (3) 令和4年度 教職ポートフォリオ確認担当者（資料5）
- (4) 令和4年度 教育実習巡回指導教員選出（資料6-1・6-2）  
※トラブル対応時の連絡先確認を含む
- (5) 教職支援センター第3期活動計画（資料7）
- (6) 令和4年度 教育実習特例・介護等体験代替措置の延長
- (7) 新入生オリエンテーション（教職ガイダンス）報告
- (8) その他

## 令和4年度 第2回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和4年7月20日(水) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALSタワー 会議室3 (遠隔会議)

〔抄録の確認〕

令和4年度 第1回教職支援センター運営委員会抄録 (案)

※運営委員会規程改正に伴う構成員変更の報告

〔審議事項〕

- (1) 資格課程科目学則変更 (案) (資料1)
- (2) 教職支援センター年報編集委員の改選 (資料2)
- (3) 教職課程自己点検・評価 (資料3)
- (4) 「教職実践演習」の履修自動登録について
- (5) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和4年度 教育実習実施状況
- (2) 令和4年度 介護等体験代替措置実施状況 (資料4)
- (3) 教職支援センター活動報告 (令和4年4月～9月分) (資料5)
- (4) その他

## 令和4年度 第3回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和4年10月20日(木) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALSタワー 会議室3（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和4年度 第2回教職支援センター運営委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 教職課程科目担当者変更（案）（資料1）
- (2) 令和5年度 資格課程科目開講コマ数・担当者（案）（資料2）
- (3) 令和5年度 教育実習希望者可否判定（見込判定）（資料3）
- (4) 教職課程自己点検・評価（資料4）
- (5) 教職支援センター専任教員後任人事について（資料5）
- (6) 実習科目の履修自動登録について（資料6）
- (7) 巡回指導時における手土産の廃止について
- (8) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和4年度実施 教員採用試験合格者（回覧資料）
- (2) 教職ポートフォリオの確認（資料7）
- (3) 特別支援教諭免許状に係る教職課程認定基準等の改正（資料8）
- (4) 愛知県教員採用試験教職担当者説明会（資料9）
- (5) 教職支援センター活動報告・予定（令和4年9月～11月分）（資料10）
- (6) その他

## 令和4年度 第4回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和4年11月17日(木) 17:00～

場所 Microsoft Teams によるオンライン

〔抄録の確認〕

令和4年度 第3回教職支援センター運営委員会抄録 (案)

〔審議事項〕

- (1) 教職課程科目担当者変更 (資料1)
- (2) 令和5年度 資格課程科目担当者 (案) (資料2)
- (3) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和5年度 教育実習希望者可否判定 (見込判定) 報告
- (2) 教職課程自己点検・評価
- (3) 教職支援センター主な活動報告・予定 (資料3)
- (4) その他

## 令和4年度 第5回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和5年1月27日(金) 17:00～

場所 Microsoft Teams によるオンライン

〔抄録の確認〕

令和4年度 第4回教職支援センター運営委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 令和5年度 資格課程科目担当者変更（案）（資料1）
- (2) 教職課程科目学則変更（案）（資料2）
- (3) 令和5年度資格課程科目シラバス第三者チェック（資料3）
- (4) その他

〔報告事項〕

- (1) 教職課程自己点検・評価 報告書提出状況
- (2) 教職支援センター主な活動報告・予定（資料4）
- (3) 資格課程 FD 研究会
- (4) その他

## 令和4年度 第6回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和5年3月3日(金) 13:00～

場所 Microsoft Teams によるオンライン

〔抄録の確認〕

令和4年度 第5回教職支援センター運営委員会抄録 (案)

〔審議事項〕

- (1) 令和5年度 資格課程科目担当者変更 (案) (資料1)
- (2) 教育実習等の巡回指導・訪問のあり方について (資料2)
- (3) 教職課程自己点検・評価報告書について
- (4) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和5年度 教育実習希望者可否判定報告 (資料3)
- (2) 令和5年度 資格課程科目シラバス第三者チェック
- (3) 令和5年度 教育実習特例・介護等体験代替措置
- (4) 令和4年度 資格課程修了者・教員採用試験結果 (資料4-1) (資料4-2)
- (5) 令和4年度 教育実習評価票 (資料5) 【回覧資料】
- (6) 教職支援センター主な活動報告・予定
- (7) その他

## 令和4年度 教職支援センター運営委員

規程 第2条	所 属	氏 名	任 期 (任期2年)	
1号	センター所長	山 口 拓 史	R4.4.1 ~ R6.3.31	
2号	センター主任	萩 生 昭 徳	R4.4.1 ~ R5.3.31	
3号	文 学 部	小 林 奈 央 子	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
		川 名 淳 子	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
	商 学 部	吉 田 聡	R4.4.1 ~ R6.3.31	
		伊 藤 聡 志	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
	経 営 学 部	林 信 彦	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
		西 舘 司	R4.4.1 ~ R6.3.31	
	経 済 学 部	近 藤 万 峰	R4.4.1 ~ R6.3.31	
		古 田 学	R4.4.1 ~ R6.3.31	
	法 学 部	服 部 朗	R4.4.1 ~ R6.3.31	
		永 岩 慧 子	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
	総 合 政 策 学 部	泉 寛 幸	R4.4.1 ~ R6.3.31	
		榎 原 博 美	R4.4.1 ~ R6.3.31	
	心 身 科 学 部	大 澤 功	R4.4.1 ~ R6.3.31	
		服 部 浩 子	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
	心 理 学 部	八 田 純 子	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
		小 野 島 昂 洋	R4.4.1 ~ R6.3.31	新
教 養 部	岡 島 秀 隆	R4.4.1 ~ R6.3.31		
	内 田 康 弘	R4.4.1 ~ R6.3.31		
4号	センター専任教員	萩 生 昭 徳	在任中	
		近 藤 雅	在任中	
5号	センター事務長	花 井 久 美 子	在任中	
6号	名城公園キャンパス 事務部次長	鶴 見 満 寿 美	在任中	

### 令和4年度 教職支援センター実務委員

規程 第2条	所 属	氏 名	任 期 (任期2年)
1号	センター所長	山 口 拓 史	R4.4.1 ~ R6.3.31
2号	センター主任	萩 生 昭 徳	R4.4.1 ~ R6.3.31
3号	教職専任教員	山 口 拓 史	在任中
		榑 原 博 美	在任中
		松 岡 弥 玲	在任中
		内 田 康 弘	在任中
4号	文 学 部	小 林 奈 央 子	R4.4.1 ~ R6.3.31
		井 上 瞳	R4.4.1 ~ R6.3.31
	商 学 部	吉 田 聡	R4.4.1 ~ R6.3.31
	法 学 部	黒 野 葉 子	R4.4.1 ~ R6.3.31
	心 身 科 学 部	下 村 淳 子	R4.4.1 ~ R6.3.31
		渡 辺 輝 也	R4.4.1 ~ R6.3.31
5号	センター専任教員	萩 生 昭 徳	在任中
		近 藤 雅	在任中
6号	センター事務長	花 井 久 美 子	在任中

### 教職支援センター年報編集委員

所 属	委員長	氏 名	任 期
文 学 部		井 上 瞳	R2.11.1 ~ R4.10.31
商 学 部		吉 田 聡	R2.11.1 ~ R6.10.31
総合政策学部		榑 原 博 美	R2.11.1 ~ R6.10.31
心 身 科 学 部		下 村 淳 子	R2.11.1 ~ R6.10.31
教 養 部	○	山 口 拓 史	R2.11.1 ~ R6.10.31
教職支援センター		萩 生 昭 徳	R2.11.1 ~ R4.10.31

## 愛知学院大学教職支援センター年報投稿要領

平成30年10月9日制定

### （趣旨）

第1条 この要領は、愛知学院大学教職支援センター年報（以下「本誌」という。）編集規程第4条第2項に基づき、本誌への投稿方法その他必要な事項を定める。

### （投稿資格）

第2条 本誌に投稿する資格がある者は、本学の教職員とする。ただし、本誌編集委員会が必要と認めた場合はこの限りではない。

2 共同執筆による投稿の場合は、執筆者に1名以上の本学教職員が含まれていなければならない。

3 本誌に投稿を希望する者は、愛知学院大学における研究者等の行動規範（平成21年4月1日制定）を遵守しなければならない。

### （転載の禁止）

第3条 本誌には、すでに公刊された研究論文、研究ノート、資料紹介、書評（以下「論文等」という。）は掲載しない。

### （原稿の様式）

第4条 投稿に際しては、次の各号に従って原稿を作成しなければならない。

- (1) 原稿のレイアウトはA4判、横書き、1頁40字×30行、上余白40mm、下左右余白各30mmとし、完全原稿（電子媒体及びプリントアウト1部）を提出する。
- (2) 原稿（図表等を含む）の分量は、原則として研究論文20,000字（400字詰原稿用紙換算50枚）以内、研究ノート14,000字（400字詰原稿用紙35枚）以内とし、資料紹介等は本誌編集委員会が適宜判断する。
- (3) 研究論文、研究ノートには、研究内容に関するキーワード（5個以内）及び概要（250字程度）を添付する。
- (4) 原稿提出の際には、別途、①投稿の種類区分（研究論文、研究ノート、資料紹介、書評、その他）、②タイトル、③氏名・ふりがな、④所属、⑤連絡先（メールアドレス又は電話番号等）を明記した表紙を付ける。

### （申込み・提出期限）

第5条 投稿希望者は、毎年12月20日までに本誌編集委員会に前条第4号①～⑤を明記

した書面（任意様式）によって申し込むこととし、原稿の提出期限は翌年3月末日までとする。

（提出原稿修正の制限）

第6条 提出後の原稿の修正は行わない。ただし、やむを得ない場合は初校において修正を行い、その範囲は最小限度にとどめる。

（原稿組版の制限）

第7条 図表・カラー写真その他の掲載等により一般の編集経費より多くかかる場合は、本誌編集委員会の審議を経て、超過分実費を執筆者が負担することとする。

（校正）

第8条 校正は再校までとし、本文については執筆者が行い、表紙・奥付その他については本誌編集委員会が行う。

（著作権）

第9条 本誌に掲載された著作物の著作権は、著作者に帰属し、その著作物の内容についての責任は著作者が負う。

（掲載論文等の複製権・公衆送信権）

第10条 本誌に掲載された論文等の電子化・公開に関わる複製権および公衆送信権は、センターに属する。ただし、掲載された論文等の執筆者が他の雑誌等への転載あるいは複製権又は公衆送信権の行使を申し出た場合は、正当な理由がない限り、センターはこれを拒むことができない。

（要領の改廃）

第11条 この要領の改廃は、センター運営委員会の議を経て、学長が行う。

附 則

この要領は、平成30年11月1日から運用する。

年 月 日

## 愛知学院大学『教職支援センター年報』投稿申込書

下記の通り、『教職支援センター年報』への論文等の投稿を希望します。

### 記

① 投稿区分： 研究論文・研究ノート・資料紹介・書評・その他

② タイトル（仮題）：

\_\_\_\_\_

（ふりがな）  
③ 氏 名： \_\_\_\_\_

④ 所 属： \_\_\_\_\_

⑤ 連絡先： MAIL or TEL. \_\_\_\_\_

以上

整理番号	受付年月日	備 考
	年 月 日	